おはようございます！

本日呼ばれたいお名前　と　　お住まいの区（地域）

に名前の変更をお願いします！

例：　りえこ＠港北区　　こーへい＠埼玉

横浜市の温暖化対策を知ろう！

２０２２年３月５日（土）
午前１０：３０-１１：３０

主催：ゼロエミッションを実現する会・横浜

横浜

Noriko

ゼロエミ横浜は、

わたしたち市民がわくわく参加できるまちづくりによって

気候変動対策をリードするかっこいい横浜

の実現を目指す市民活動グループ

Mina

Kohei

Kazue

Noriko

Yu

Rieko

Noriko

本セミナーで学べること

1. 気候変動の現状を理解できる
2. 横浜の温暖化対策を知れる
3. 自分にできることを考えられる

今日の流れ

1. アイスブレイキング (7分)
2. **クイズで学ぼう！～気候変動の現状～** (10分)
3. **横浜の温暖化対策** (10分)
4. ディスカッション＆質疑応答 (10分/5分)
5. **わたしたちにできること** (8分)
6. チェックアウト (5分)

アイスブレイキング

Noriko／10分

Kazueルーム分け

ブレイクアウトルームに分かれて、
小グループでお話しましょう

- 呼んでほしいお名前
- 住んでいる区／地域
- この学習会に参加した背景

などなど

Mina（Q)＋ Yu(解説）／10分

クイズで学ぼう！

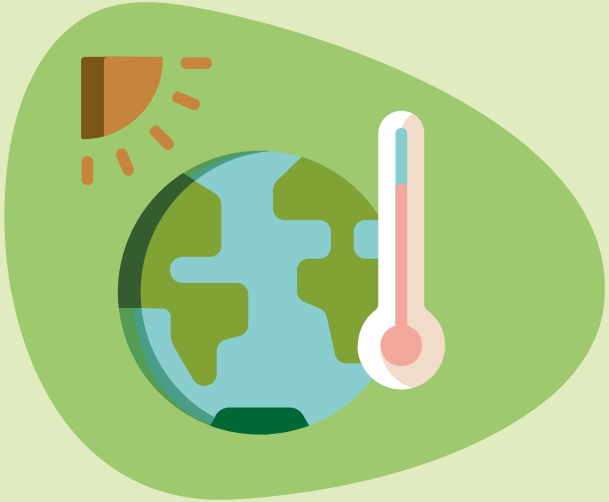
Climate Change

Question 1

地球の平均気温は何度上昇している？

※産業革命以降

1 0.6℃

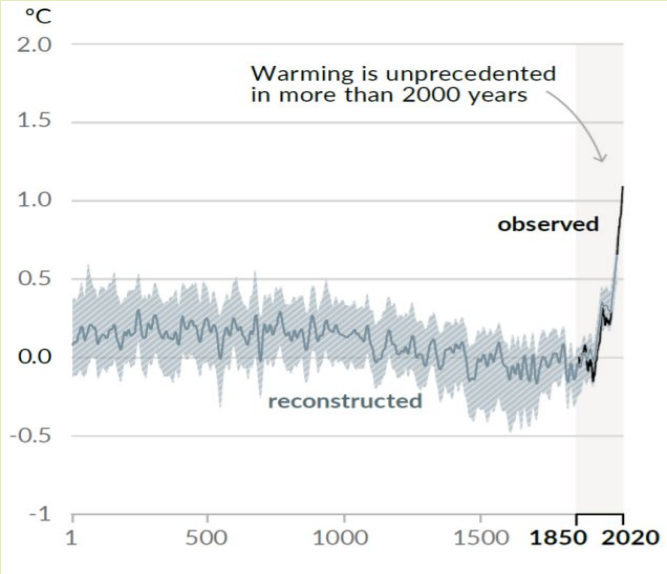


3 1.5℃

2 1.1℃

4 2℃

産業革命以降1.1度上昇した！



出典：IPCC (2021)

地球気温が1.1℃上昇したことにより・・・

50年に一度の高い気温が観測される頻度

▶産業革命前の19世紀後半と比べると、

現在は4.8倍

10年に一度の大雨の頻度

▶産業革命前の19世紀後半と比べると、

現在は1.3倍

Question 2

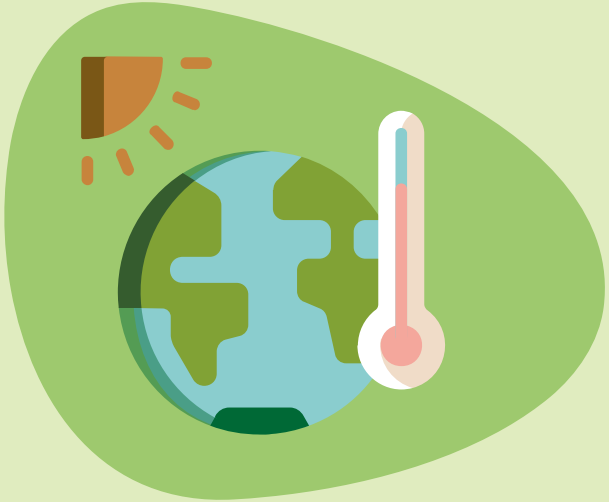
このまま気温が上昇し続けると、どんな問題が起こるでしょうか？

熱波

？

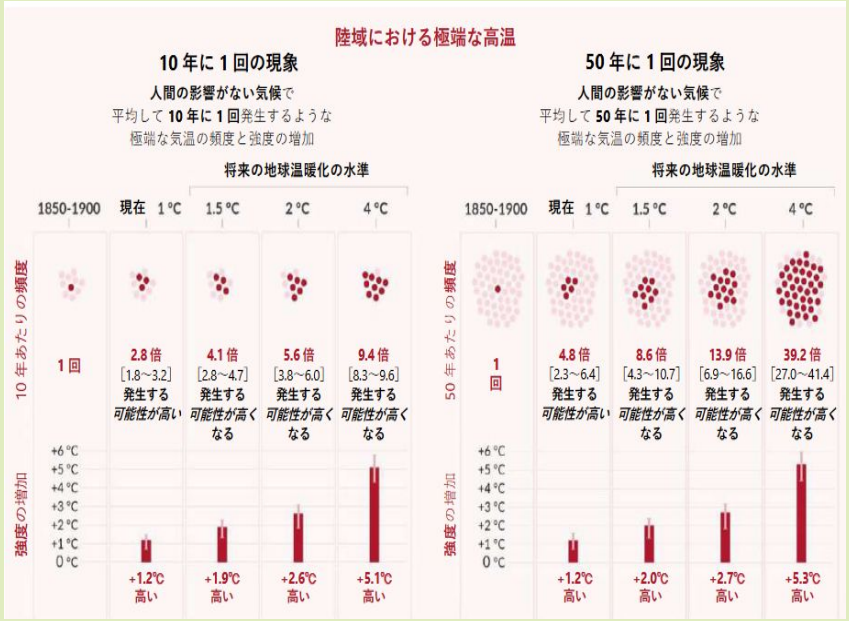
？

？



豪雨の深刻化

温暖化による影響



出典：IPCC 第 6 次評価報告書 第 1 作業部会報告書 政策決定者向け要約（SPM）暫定訳（2021 年 9 月 1 日版）

自然災害
▸スーパー台風
▸山火事
▸水位上昇

生態系
▸森林消失
▸サンゴの白化
▸絶滅危惧種の増加

莫大な経済損失

食糧
▸食料不足

社会的弱者から影響を受けていく（気候正義）

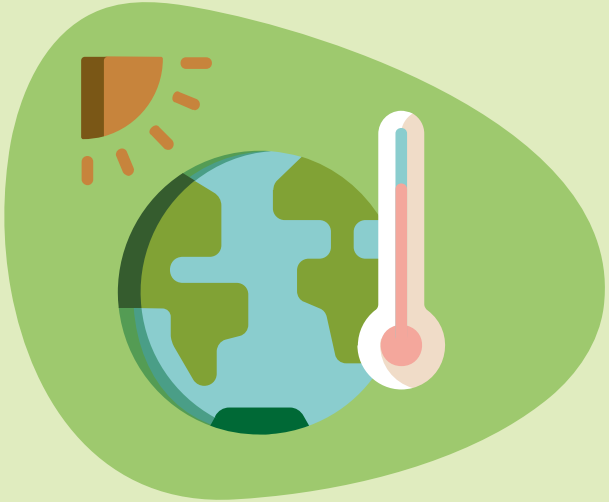
水
▸水不足
▸干ばつ

健康
▸暑さや栄養失調
▸感染症の増加
▸熱波・洪水・干ばつによる病人や死者の増加
▸気候不安等のメンタルヘルス

Question 3

世界は、これらの問題を回避するために、
気温上昇を何℃以内に抑えようとしている？

1 1.5℃



3 2℃

2 1.8℃

4 2.3℃

1.5℃目標

COP26
(2021年11月イギリス・グラスゴー)

▸先進国だけではなく、世界全体で地球の平均気温を1.5℃に抑えることが正式に合意された

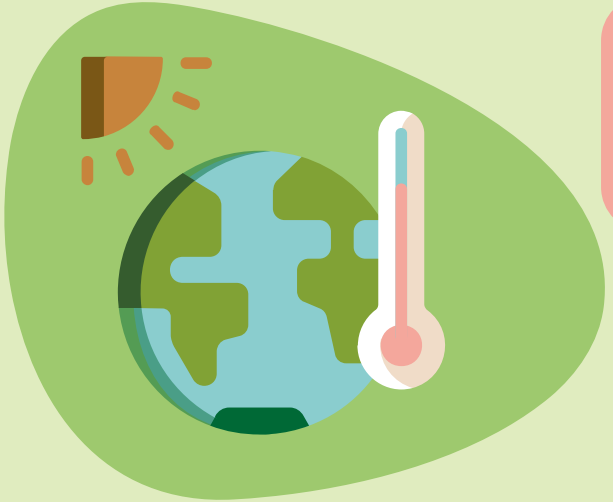
IPCC最新レポート
（2022年3月）

▸「1.5度の温暖化によって、世界は今後20年間、さまざまな危機に直面する。一時的にでも1.5度を超えると、さらに深刻な影響が広がり、一部は不可逆的なものとなる」

Question 4

この中で、地球温暖化の原因であるCO2を
排出している一番の要因は何？

1 レジ袋

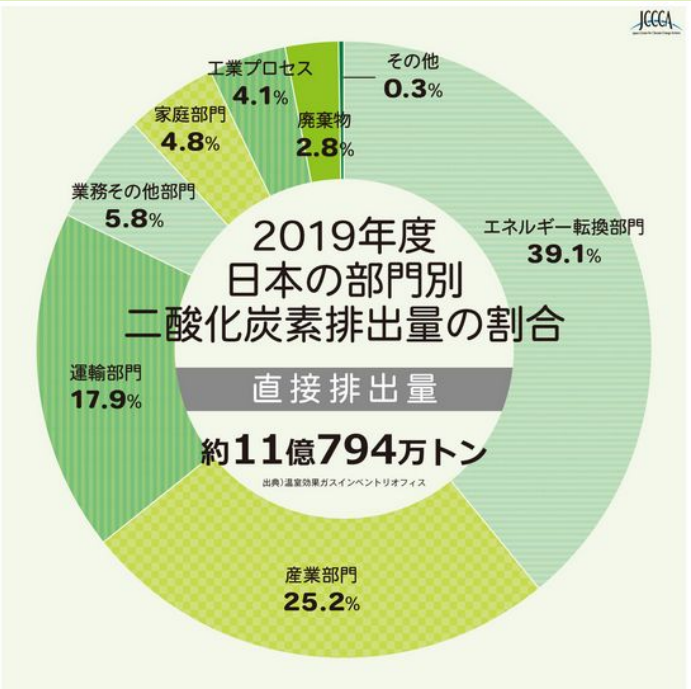


3 発電

2 乗用車の
排気ガス

4 家庭ごみ
の焼却

CO2排出の4割は
エネルギー由来！



出典：全国地球温暖化防止活動推進センター

つまり、

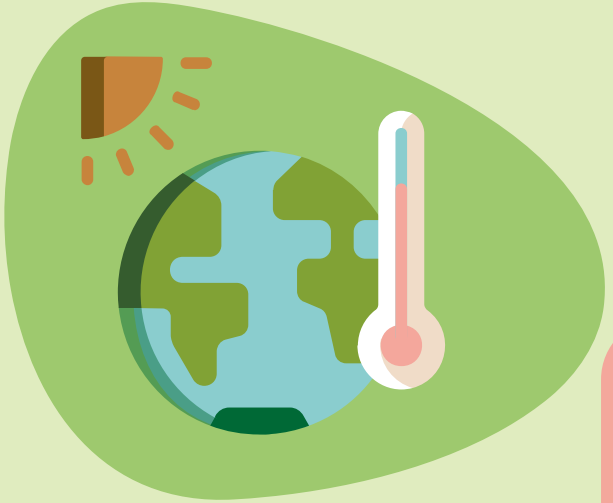
「どうやってつくるか」

「どうやって省エネするか」

が重要！！

Question 5

石炭火力発電は太陽光発電（再エネ）の何倍のCO2を排出するでしょうか？



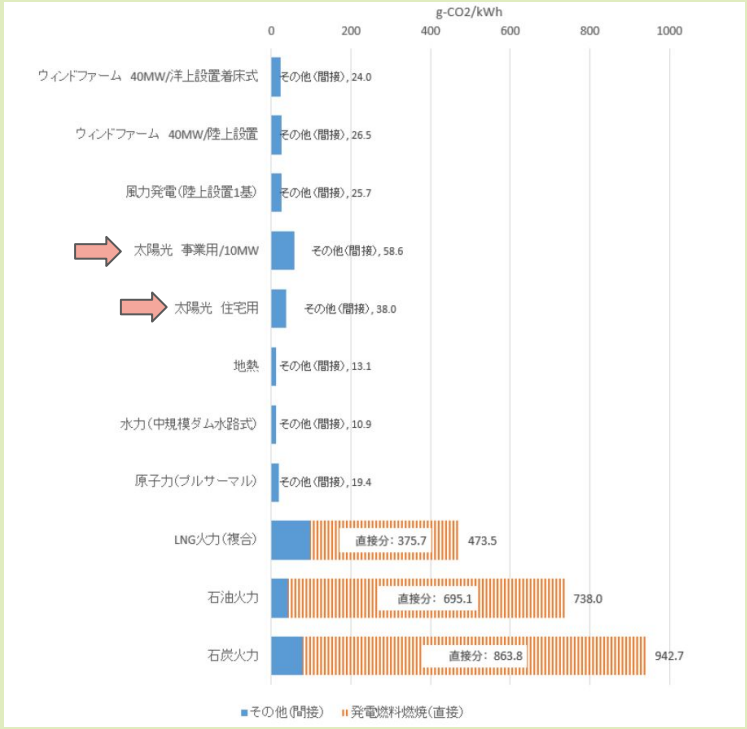
1 約2倍

2 約5倍

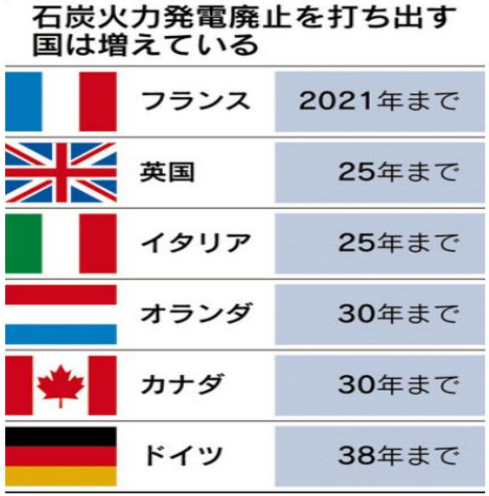
3 約14倍

4 約25倍

石炭火力発電は燃焼時にCO2を多く排出する



出典:経済産業省資源エネルギー庁 (2019)



引用:
日本経済新聞

▸日本は石炭火力発電廃止を宣言していない

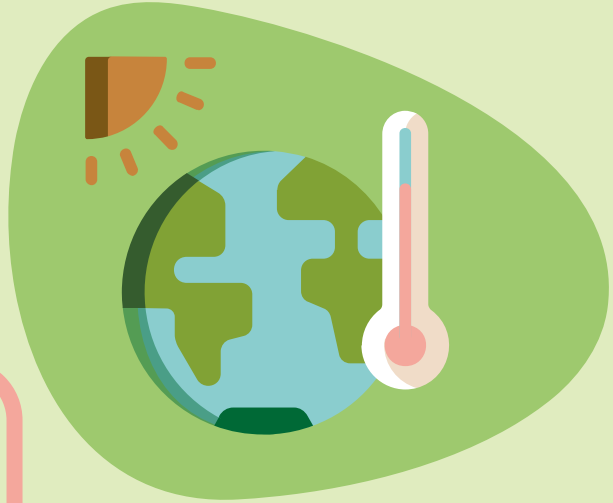
▸COP26岸田首相の演説「既存の火力発電をゼロエミッション化(排出ゼロ)して活用する」に世界から批判(化石賞受賞)

→まだ確立されていない技術を信じ込みすぎ
→アンモニア混焼はグリーンウォッシュ

Question 6

この中で、省エネする方法としてどの方法が一番効果的？

1 お風呂より
シャワー



2 家やビルの
断熱効果を
高める

3 電気をこまめ
に消す

4 冷暖房を
がまんする

省エネは断熱から！
日本の断熱は最弱…

出典：鳥取県

- 日本では、寒い住宅が原因で年間 19,000人がヒートショックになっている
- 義務化していないのは先進国で日本だけ
- 日本で先進国並みなのは鳥取県

断熱の効果

▸冷暖房の使用を大幅に減らし、CO2削減につながる

▸省エネ性能は生命や健康を守る

▸経済的

<u>→ゼロエネルギーハウス／ゼロエネルギービルディングに近づけることで・・・</u>

▸日本の住宅とビルの CO2排出40%をゼロにできる！

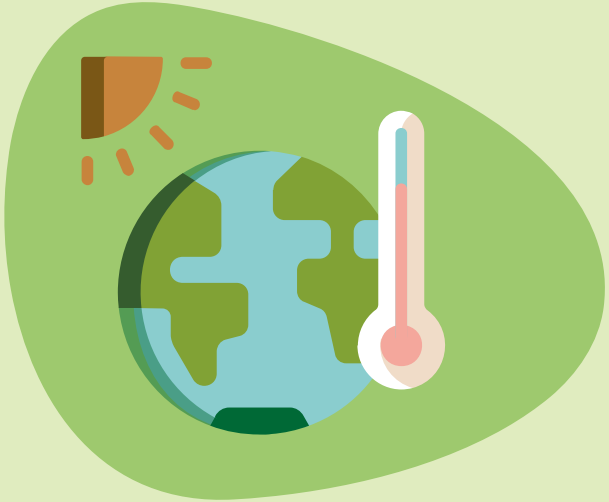
日本における義務化の動き

- 2020年義務化されるはずだったのに見送りされた
- 2025年義務化「建築物省エネ法」
  またしても最近国会提出見送りされた

Question 7

現在、日本の2030年CO2削減目標は何%？

1 30%

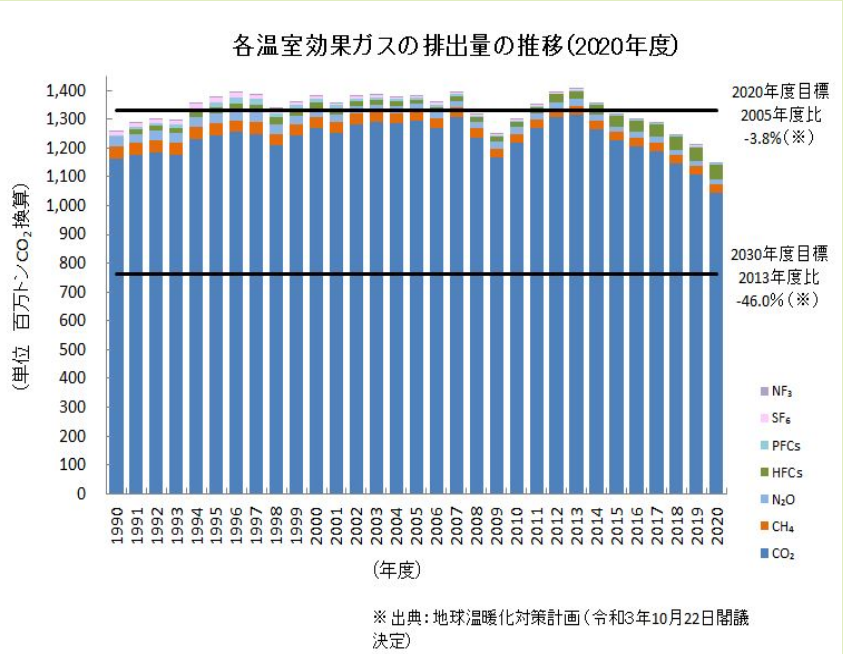


3 56%

2 46%

4 60%

2030年46%削減
（2013年度比）



2021年4月
目標値引き上げ：▲26%→▲46%

「さらに、50%の高みに向け、挑戦を続けていく」

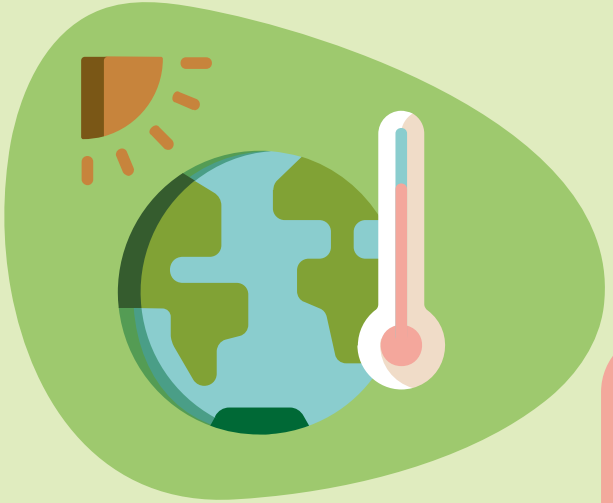
※2021年のCOP26で
各国に目標のさらなる強化・見直しが求められている

Question 8

世界が1.5度目標を達成するために、
日本は何%削減することが求められているでしょうか？

1 30%

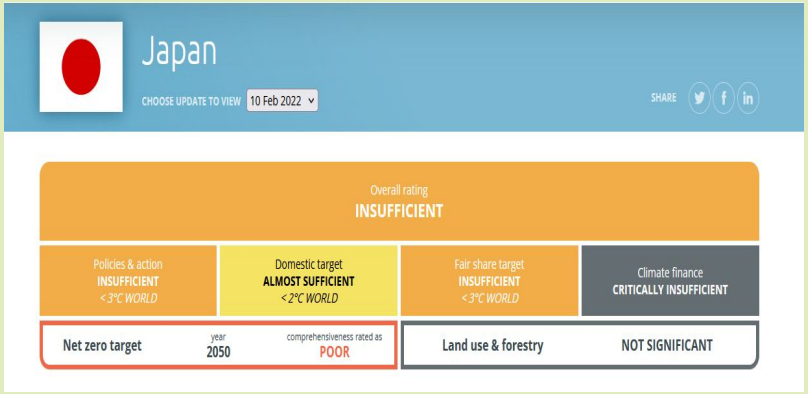
2 46%



3 56%

4 60%
以上

日本は60%以上の削減を求められている



出典：Climate Action Tracker

- 国際環境シンクタンクのクライメート・アクション・トラッカーは、日本が2030年削減目標を62%以上にする必要があると指摘

- 認定NPO法人気候ネットワークは63～65%の削減をも実現可能であるとレポートに明示

※気候正義：

日本はCO2排出世界第5位なので、出している分、他の国よりも削減するのは当然である

クイズのまとめ

- 地球気温は産業革命から1.1度上昇
- 気温上昇による影響が深刻
- 世界全体で気温上昇を1.5度に抑えなければいけない
- 個人の努力よりも発電等システムの変化によって再エネ・省エネを進める必要がある
- 日本の2030年CO2削減目標は46%だが、1.5度目標を達成するには不十分
- 日本は60%以上の削減が求められている

Kazue／10分

横浜の温暖化対策を知ろう！

Yokohama

横浜の温暖化対策を知ろう！

■「横浜市地球温暖化対策実行計画」の位置づけ

「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づく法定計画。
地方公共団体の区域内における温室効果ガスの排出抑制等を推進するための総合的な計画として、計画期間に達成すべき目標の設定と、実施する施策等を定めたもの。

■ 策定・改定の状況

- 平成23年３月策定　2011年
- 平成26年４月改定　2014年
- 平成30年10月改定　2018年

＊以降、資料は横浜市のウェブサイトより

横浜市地球温暖化実行計画

▸横浜市の温暖化対策の基本方針：

横浜市が今後どのように地球温暖化の対応を進めていくか、を記載しているもの

▸現在改定中：

国の温室効果ガス削減目標26%から46%への引き上げを受け、横浜市の計画も見直されている

▸現行は2030年度30%削減：

現行の計画では2030年温室効果ガス削減目標は 2013年度比30%

今年2月山中市長は「半減目標」宣言

＊以降、資料は横浜市のウェブサイトより

「横浜市脱炭素社会の形成の推進に関する条例」の制定について

Zero Carbon Yokohama

横浜

- 「横浜市脱炭素社会の形成の推進に関する条例」（令和３年６月８日施行）
  本条例は、脱炭素社会の形成を総合的・計画的に推進することで、地球温暖化対策の推進及び市内経済の循環及び持続可能な発展をもって、市民の健康で文化的な生活の持続的な確保を目的とする。

＜概要＞

（１）市の責務（あらゆる主体との連携、市所有施設への再生可能エネルギー率先導入、施策実施にあたっての脱炭素化への配慮）
（２）事業者及び市民の責務（市施策実施への協力等）
（３）基本計画の策定
（４）建築物の新築等に伴う再エネ導入・省エネ性能の向上を促進するための措置
（５）関連産業の育成・集積による市内経済の発展を図るための事業活動支援措置
（６）毎年度の施策の実施状況の市会報告及び一般公表の義務付け
（７）学習の推進及び普及啓発の実施
（８）市における施策推進のための体制の整備、財政上の措置

横浜市再生可能エネルギー活用戦略について

Zero Carbon Yokohama

横浜

2030年に向けた省エネルギー施策

- 市域のエネルギー消費量削減は目標に対し順調に推移。長期的ゴールも見据えながら一層の省エネ推進が必要
- 自立分散型電源として防災性にも資する高効率なコージェネレーションシステムの導入など、家庭・業務・産業・運輸の各部門において対策を進める

再生可能エネルギーの戦略的拡大施策

- 「防災×気候変動」の観点からも、できる限りのエネルギーの地産地消を追求。民間スキームも活用しながら、太陽光発電をはじめとする市内の再生可能エネルギー導入量拡大を図る
- エネルギーの大消費地である横浜が再生可能エネルギーを積極的に導入することが、供給の加速へとつながる。エネルギーミックスにとらわれず、再生可能エネルギーの最大限の導入を追求

横浜市役所における率先行動

- 横浜市役所は市の温室効果ガス排出量の約５％を占める市内最大級の排出事業者。率先垂範の観点からも、市役所の事務・事業に伴う温室効果ガス排出量の一層の削減に取り組む

横浜市地球温暖化対策実行計画の改定

■ 改定に向けた主な考え方

1. 2030年の新たな削減目標の設定

2. 改定に向けた課題と重視する視点

① 市民・事業者の皆様の行動変容

② 省エネの徹底と再エネの普及・拡大

③ 脱炭素化と市内経済の持続的な成長

④ 地域のまちづくりと一体になった脱炭素化

⑤ 世界共通の課題であるSDGsや脱炭素化への貢献

⑥ 市役所の率先行動

3. その他

① **令和４年　パブリックコメント実施予定**

ゼロエミ横浜の考え

２０３０年までに温室効果ガス「５０%減」　政府上回る新目標、横浜・山中市長が表明へ

2/8(火) 20:01 配信 85

カナロコ 神奈川新聞

山中竹春市長（資料写真）

２０３０年までの新たな温室効果ガス削減目標を巡り、横浜市の山中竹春市長が政府の目標設定「１３年度比４６%減」を上回る「同５０%減」とする方向で調整していることが８日、分かった。市がこれまで掲げていた「同３０%減」から大幅に引き上げる形となり、山中市長は９日に開かれる市会第１回定例会本会議での施政方針演説で表明する。

新たな削減目標は、政府が昨年４月に表明した削減目標の引き上げや、市が昨年施行した「脱炭素社会形成推進条例」を踏まえたもので、山中市長は昨年１２月の市会第４回定例会で「意欲的かつ達成可能な目標を設定する」と語っていた。

横浜は本当にこれでいいの？？

🌍ゼロエミ横浜の現在の活動目標🌍

横浜市に**1.5度目標に整合**した温室効果ガス削減目標（**2030年▲60%***2013年度目標）を掲げ地球にとっても市民にとっても良い温暖化対策計画をつくってもらうこと

- ▶国は50%のさらなる高みを目指す
- ▶COP27では、1.5度に整合した目標の見直しが求められる
- ▶クライメートアクショントラッカーや気候ネットワークは60%以上の削減を提示している

→これだけでも十分60%目標を掲げることを求める理由になりますが、もっとその意義を理解していただけるよう**「5つの理由」**を伝えます！

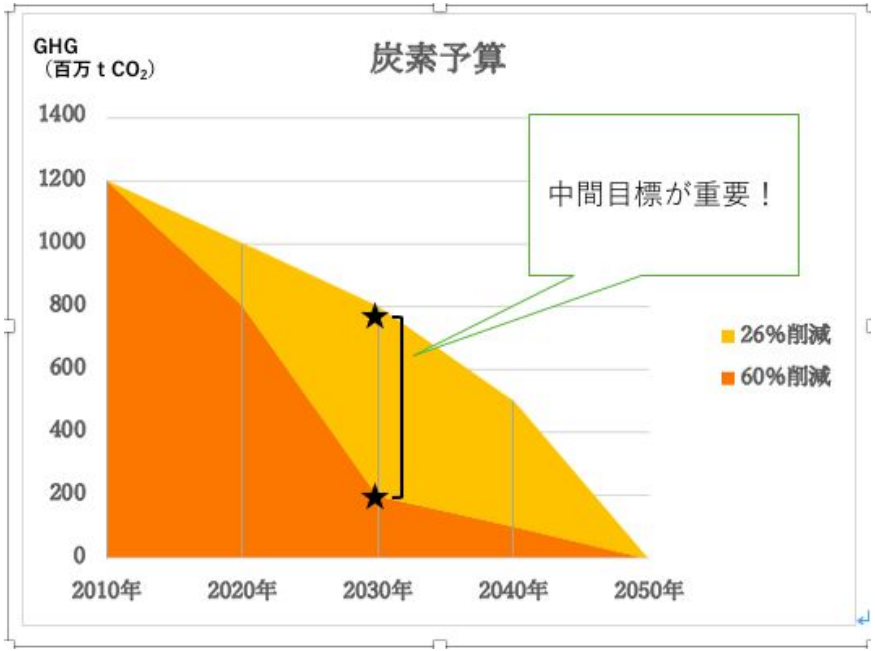
理由1
炭素予算の観点

炭素予算:
世界に残された1.5度の温度上昇に達してしまうまでの妥当な残温暖化ガス総量(300～900Gt)

▸2050年までの30年をどのようなコースを選ぶかが課題

▸クライメートアクショントラッカーもこれを根拠にしている

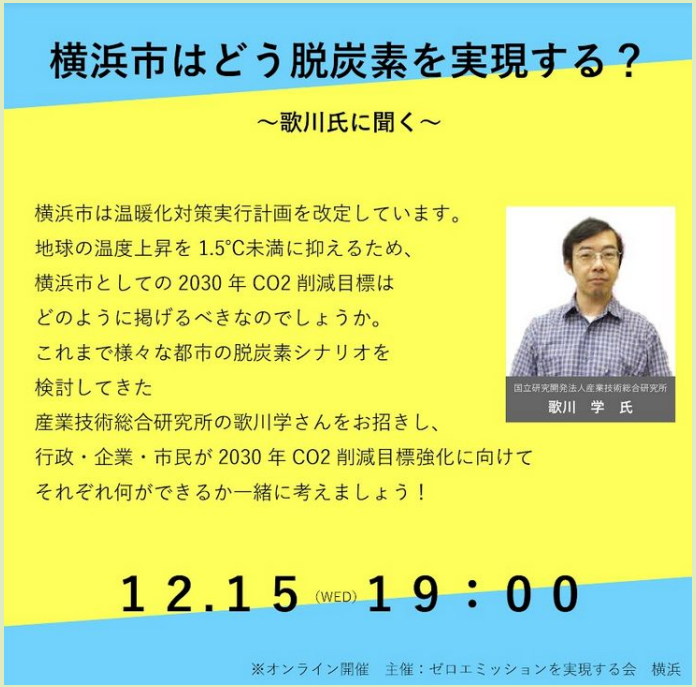
目的:温暖化ガスをいかに排出せず気温上昇を抑えるか
→2030年の通過タイムは大きな鍵



データ出典: AIMプロジェクトチーム　炭素予算は人口按分試算
出典:国立環境研究所: 脱炭素社会はなぜ必要か、どう創るか

Rieko/5min

理由2
歌川さんの試算



横浜ゼロエミへの道

断熱や省エネ＋再エネシフト

この制度の徹底でによって、
2030年までに
十分60～65%は削減できる！

まとめ

- 横浜市は大都市構造で、工場の排出は少ない。
- 既存技術普及により2030年に6割削減、2050年はほぼ100%のCO_2削減が技術的に可能。
- 対策は新設・更新時がポイント。確実に省エネ再エネを選択・普及する制度しくみが有効。
- 地域の対策は、専門的知見を活かすことが有効。それを活かす体制が求められる。
- 対策費・設備投資費は光熱費減よりかなり小さい。対策は光熱費として域外流出していたお金を域内で循環させ、地域発展、地元の雇用、ビジネスチャンスになると期待される。
- 対策は地域の将来、まちづくりに関わる。市民が議論し意思決定に関わっていくことが必要。

詳細はゼロエミ横浜YouTubeへ！

理由3
長野と鳥取の事例

長野は60%目標！

►長野県は当初48%をかかげたが、パブコメで長野県史上最多の180コメントが寄せられ、思い切った見直しに踏み切った

長野県がCO2を60%削減すると発表！市民の働きかけが届いた

長野県の環境政策課や、地球温暖化対策専門委員会の委員にも連絡をとり、長野県の方々を交えて、県と**意見交換**も行い、目標引き上げを提案した。

- 再生可能エネルギーの拡大計画の割に、長野県のCO2削減見込みは過小評価されていて、もっと積み上げができる
- 気候変動に関する研究機関のプロジェクトClimate Action Trackerは日本に2030年までに62%減を求めている
- 国の目標が低い中、脱炭素で先進的な取り組みをしている長野県こそ目標を高く設定して、他の自治体にもいい例を示すことが大切

鳥取も60%目標！

►省エネ断熱住宅が決め手
欧米並みの断熱性能を設定
しているのは鳥取だけ

脱炭素の決め手　省エネ断熱住宅　鳥取県省エネ住宅制度を聞く

温暖化対策の目的だけでなく、
県民の健康促進も目的

出典：鳥取県資料

理由4
横浜市は温暖化対策のリーダー的存在

日本でも世界でも温暖化対策をリードしていく存在

- ゼロカーボン市区町村協議会
  - 👑会長　国に提言
- C40参加都市
  - 👑過去に受賞も
- 国・地方脱炭素実現会議　構成都市

ゼロカーボン市区町村協議会

▸国に先駆けて「Zero Carbon Yokohama」の実現を宣言した横浜市が、2050年二酸化炭素排出実質ゼロを表明している全国の市区町村に呼びかけ、脱炭素社会の実現に向けた政策研究や国に提言を行うことを目的に「ゼロカーボン市区町村協議会」を設立した

▸横浜は130団体（34都道府県）を代表する会長

C40参加都市

▸気候変動対策に取り組む大都市による国際的なネットワーク

▸参加都市：ボストン、コペンハーゲン、ダーバン、香港、ロンドン、ロスアンゼルス、メキシコシティ、ミラノ、パリ、ソウル、東京、横浜ほか計96都市

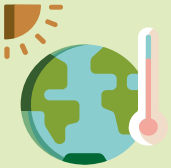
▸Clean Energy部門においては、2016年に横浜スマートシティプロジェクトがC40アワードを受賞

横浜の温暖化対策のまとめ

- 炭素予算の観点
- 歌川さんによるシミュレーション
- 他県の事例
- 温暖化対策をリードする横浜としての責務

横浜市は2030年温室効果ガス削減目標 60%を
目指すべきであるし、目指せる！

ディスカッション

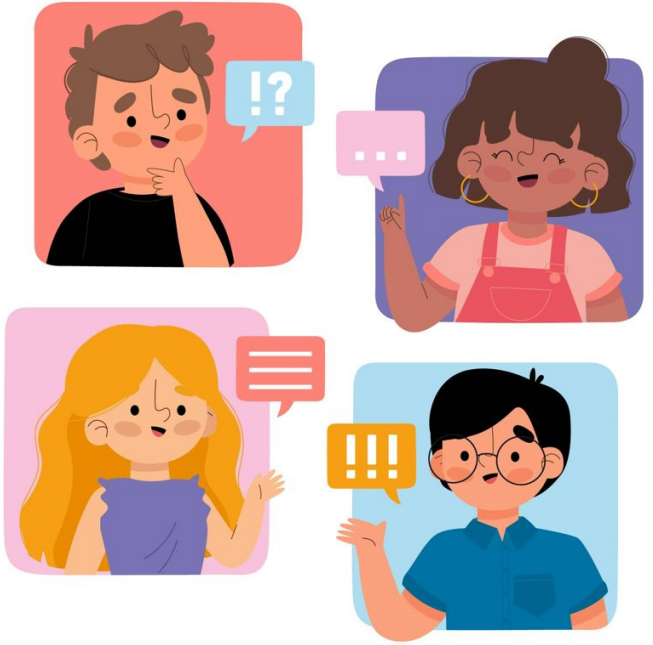


- わかったこと・知ったこと
- 自分に何ができると思いますか？

などなど

Noriko／10分（ブレイクアウト）→5分（全体）

Kazueルーム分け

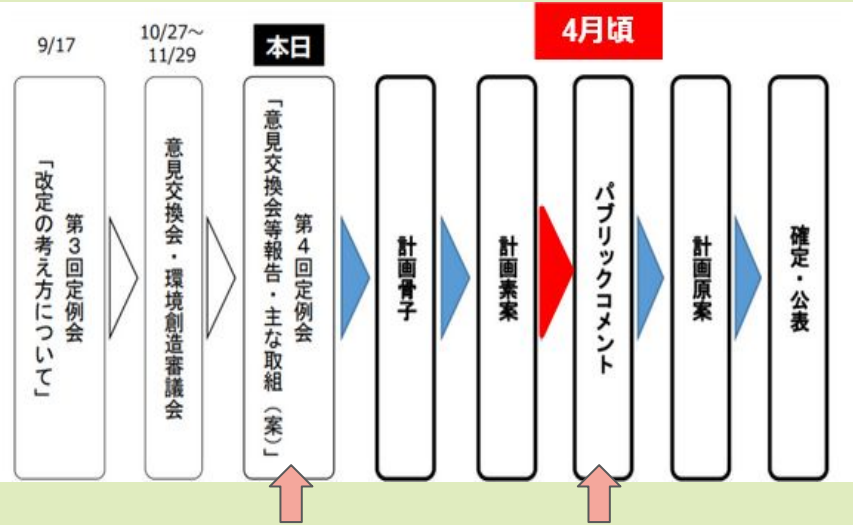


Yu／5分

私たちにできること

Action

横浜の温暖化対策改定のプロセス



11月意見交換会

よかったこと:
▸パブコメよりも前に意見交換会が開催された
▸ゼロエミ横浜も沢山意見を届けた
▸定員100名中約50名が参加（最終回）

課題:
▸対話できる場所ではなかった
▸市民の関心の高さや深刻な危機感を重く受け止めたと言うものの、目標は「半減目標」
▸改定のプロセスが前回改定時より不透明

パブリックコメント（4月頃の予定）

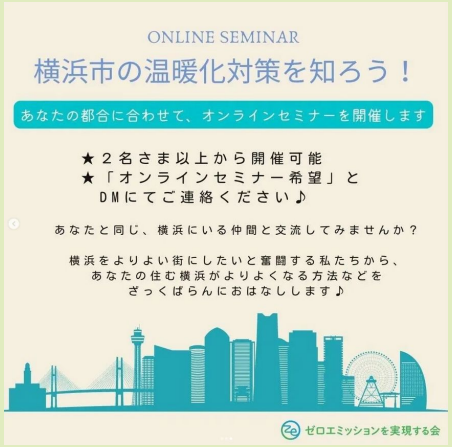
▸去年は228件（64名）
▸さまざまな改正がなされている

・議員とのコミュニケーション
・市長への要望書を区役所に提出する

みなさんと一緒にやりたい
ゼロエミ横浜の活動①

このセミナーでの学びを拡散する

- 今日学んだことを家族や友達と話してみる
- このセミナーを知人や団体に紹介する



Kazueチャット

みなさんと一緒にやりたい
ゼロエミ横浜の活動②

要望書に賛同する

- 市長に「2030年目標の引き上げ」「より一層市民が参画できる改訂プロセス」を求めた要望書を提出します
- 要望書に署名お願いします！（個人・団体）:
  チャット欄のGoogle Formsより

みなさんと一緒にやりたい
ゼロエミ横浜の活動③

パブコメを書く会に参加する

- ４月に温暖化対策実行計画素案が公表され、パブリックコメントが始まる予定
- ゼロエミ横浜では、「パブコメを一緒に書く会」を開催するので、ご参加ください
- パブコメ提出数（2000件）を目指しましょう！

Norikoチャット

みなさんと一緒にやりたい
ゼロエミ横浜の活動④

ゼロエミ横浜の
メンバーになる

- **エリアメンバー:**
  横浜市各区拠点に活動できるメンバーを募集中！
  私たちオーガナイザーと一緒に活動の波を
  大きくしませんか？
- **サポートメンバー:**
  私たちの活動に賛同してくれる方！署名や拡散等力を貸してください！

アンケートでお伺いします

Noriko

記念撮影

Thank you!

定例会：毎週土曜　朝8：30～

zeroemi_yokohama

ZEROEMI_YOKOHAMA

「ゼロエミッションを実現する会　横浜」で検索

「zeroemiyokohama」で検索

zeroemi.yokohama@gmail.com